

○2学期終了・有意義な冬休みに。

長かった2学期の終わりが近づいて来ました。コロナ禍で1学期にできなかった行事が2学期に集中し、毎月何かがあったように思います。これらの行事を通して、生徒の皆さんの成長を大いに感じることができました。その都度この便りでも紹介してきましたが、一人一人が主体性を持ち、顔つきにも自信がにじみ出てきたように見受けられます。集団としても同様です。今年は東京五輪イヤーでもありました。皆さんの頑張りに対し、金メダルを掛けてあげたいと思います。本当によく頑張りました。

さて、もうすぐ冬休みです。規則正しい生活を心がけ、コロナやインフルエンザの予防もしっかりとして、有意義に過ごしてください。家庭では手伝い等に積極的に取り組み、勉強（宿題）もやらされるのではなく、自分からはっきりした意思を持って取り組んでいきましょう。3年生は受験も近づいてきています。頑張ってください。

○人権講演会

12月2日（木）、NPO法人レインボーハートokinawaの竹内清文さんを講師に招いて人権教育の講演会を開きました。「周りと違って大丈夫 ～LGBT 性の多様性～」という演題で、竹内さん自身の中高生の頃のことや大人になってからの経験、当事者としての考えや社会的環境について触れながら、「認めること」や「多様性」について、生徒の話し合い活動や発表を織り交ぜて、楽しく興味深い講演会となりました。自分も他人も大切にすることを基本に、より良い社会をつくっていかうとしている竹内さんの生き方から、沢山の学びがあったと思います。これからの社会を担っていく生徒の皆さんの人権感覚や意識を豊かにしてくれる貴重な時間となりました。また、個々に作成した「十人十色の学校って」のカードが組み合わさって一つの花になり、生徒玄関に掲示されています。是非自分以外の人の考えにも触れてみてください。



○1年生 福祉体験・たばこの害学習会

12月6日（月）、1年生が美作市社会福祉協議会の方を講師に招いて福祉体験を行いました。講話後に目隠し歩行と白杖の体験、車椅子の体験を行いました。初めての生徒がほとんどでしたが、たどたどしくも真剣に取り組み、配慮の仕方や当事者の気持ち等、多くの気付きや学びがありました。また、9日（木）には市内の医師による「たばこの害」についての学習会がありました。これらの経験がこれからの人生のどこかで生きる時があると思います。講師の先生方ありがとうございました。

○小中合同であいさつ運動

12月7日（火）から3日間、生徒会本部の生徒が大原小と東粟倉小と合同であいさつ運動を行いました。東粟倉小の児童は、タブレットを使用してリモート参加となりました。（便利な世の中になりましたね。）会場の大原小学校の玄関では3校の児童生徒が大きな声で挨拶を交わす姿が見られ、清々しい一日のスタートとなりました。今後も様々なところで小中の連携が進み、児童生徒同士の交流が増えていくと良いですね。



車椅子体験



目隠し歩行



あいさつ運動